

令和8年度

みやざき県民総合スポーツ祭

ホッケー競技

期 日 : 令和8年6月4日(土)

場 所 : 藤見公園ホッケー場

宮 崎 県
宮崎県教育委員会
市 町 村
市町村教育委員会
公益財団法人宮崎県体育協会
市郡町村体育協会
宮崎県ホッケー協会

大会役員

大会会長	富永 喜美夫	
大会副会長	松原 弘美	斉藤 重保
競技委員長	杉本 敏文	
競技副委員長	鮫島 賢二	白瀬 安生
総務	井上 木	吉村 允穂子
報道	重永 晋吾	谷口 的
記録	下川 洋一	
会場	三樹 義久	原 聡一郎
進行	日高 佳久	古小路 政子
表彰	富永 喜美夫	
審判長	福山 秀人	
審判員	富山 喜正	岩田 慎二
	矢野 拓也	早瀬 大河
	古小路 和隆	長 真納美
	野津手 ゆき子	高木 美里
	池永 将	
補助員	伊藤里衣子	稲田留奈
	山本芽生	黒木琴未
	佐山あみ	黒木侑奈
	澁谷怜美	大田百華
	飛高来和	高木駿平
	甲斐倭亜	山本侑生
	矢野侑望	日高琴莉
	甲斐柚妃	橋口佳奈
	平江望愛来	山本智晴
	大井みわ子	岡本光央
	村井心虹	藤本マリア
	坂田心奏	松本亜子
	武末千誉	安藝ナミ

【32】 ホッケー競技

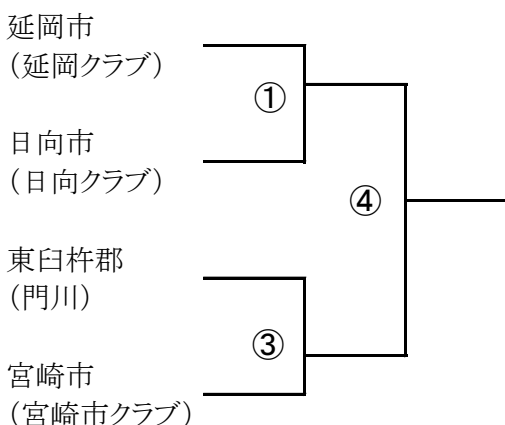
1 日 時 令和8年6月4日(土)
・ 監督会議 9時 ・ 競技開始 10時
・ 開始式 9時20分 ・ 閉会式 13時00分

2 会 場 藤見公園ホッケー場 TEL:0983-25-5255

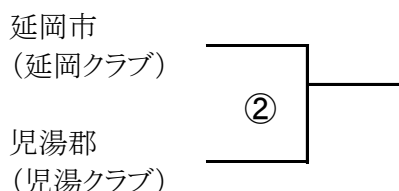
3 組合せ等

試 合 組 合 せ

一般男子の部



一般女子の部



試 合 日 程 表

試合番号	種別	時間	対戦相手
第1試合	一般男子	10:00 ~ 10:35	延岡市 (延岡クラブ) vs 日向市 (日向クラブ)
第2試合	一般女子	10:45 ~ 11:20	延岡市 (延岡クラブ) vs 児湯郡 (児湯クラブ)
第3試合	一般男子	11:30 ~ 12:05	東臼杵郡 (門川) vs 宮崎市 (宮崎市クラブ)
第4試合	一般男子	12:15 ~ 12:50	(①の勝者) vs (③の勝者)

4 その他

組合せ等に関する連絡先 : 県ホッケー協会 スポーツ祭担当 田中 まい
(携帯番号 080-7899-7952)

令和8年度みやざき県民総合スポーツ祭 ホッケー競技大会運営規定

1 大会運営

本大会の運営はこの規定による。

2 競技規定

競技規則は2025年度(社)日本ホッケー協会6人競技規則による。

3 試合時間

前半15分、後半15分、計30分とし、前後半の間に5分間の休憩をおく。

4 時間の管理

試合時間はジャッジが管理する。ただし、前後半終了間際に与えられたペナルティーコーナーは、規定時間が終了しても中止されることなく、それが終了するまで続けられ、終了したときはアンパイアのホイッスルを持って規定時間プラスアルファの終了となる。

5 競技方法

(1)市郡対抗とする。

(2)競技はトーナメント戦方式により実施する。

(3)延長戦は行わず、シュートアウト戦(SO)で勝敗を決する。

1回目で決定しないときは2回目よりサドンデス方式で(SD)で行う。

6 シュートアウト戦(SO)

(1)両チームの監督は、自チーム内の3名のストローカーと1名のゴールキーパーを指名する。(選ばれるプレイヤーは、レッドカードによる退場処分を受けた物を除いた、当該等試合にエントリーされた者)

(2)チームの主将によりトスを行い、先攻後攻を決める。その後両チーム5名ずつのストローカーにより、交互にシュートの攻防を一巡に行い、得点の多い方を勝者とする。(この際、ゴールキーパーがプレー不可能になった場合はゴールキーパーを交代することが出来る。)

(3)(2)の方法によって勝敗が決定しない場合は、再シュートアウト戦(SO)をサドンデス方式(SD)にて行う。(選手でプレー不可能な者を除き、各チームは最初と同じメンバーで行う。順序は変更してもよい。最初の先攻チームが後攻めとなる。)

(4)シュートアウト戦(SO)においては、監督、ゴールキーパー並びに5名のストローカーだけがフィールド内に入ることが出来る。

7 試合の中断

天候等のやむを得ない理由により試合が中断された場合は、残り時間のみ追加試合(得点はそのまま)を行う。

(1)選手の交代は、その試合にエントリーされていれば随時交代することが出来る。ただし、ペナルティーコーナーが課せられたときに限っては、負傷したゴールキーパーの他は誰も交代する事が出来ない。

(2)一度交代によって退場した選手は、再び交代によって出場することが出来る。

(3)負傷等により、出血等の手当が必要なときは、直ちに退場しなければならない。

(4) 一度退場させられた選手に対する交代は、当該選手の退場時間中は許可されない。

(5) 選手の交代は、ジャッジ席前のセンターライン付近で行われる。(ジャッジ席から3メートル以内で行う。)

(6) ゴールキーパーの交代は、審判員の管理の下で、試合時間を一時停止して行われる。

(7) 審判員の指示のによって管理されるゴールキーパーの交代または、出場不可能な選手の交代の場合を除き、交代動作は試合時間を停止させることなしに行われる。

8 フィールド内への立ち入り

(1) 試合中は、当該審判員及び試合に出場している選手以外は、誰もフィールド内に入ることが出来ない。

(2) 試合中、プレーヤーに怪我等が起こった場合は、予め決められ2名以内の者が審判員の許可を得て、フィールド内に入り、手当を行うことが出来る。

(3) 各チームは、フィールド内で手当を行う2名の者を、「エントリーフォーム」に記名しておかなければならない。

9 その他

(1) 試合中、乱暴なプレーは厳に戒める。

(2) 出場チームは、30分前までに、所定のエントリーフォーム「監督の署名入り」1部をジャッジ席に提出しなければならない。

(3) 出場チームが定刻までに参集しないときには棄権とみなし、相手チームに不戦勝を与える。

(4) 試合開始10分前に、リングパス及び服装・装備の点検を実施する。

(5) 各チームの登録選手は、正規の背番号を付け、大会期間中は変更できない。

(6) ユニホームは正規のものを2着用意すること。相手チームと事前に協議して着用ユニホームを決定した場合を除いて、2着ともグラウンドに持参すること。

(6) ユニホームは正規のものを2着用意する事。相手チームと事前に協議して着用ユニホームを決定した場合を除いて、2着ともグラウンドに持参する事。

(7) 選手は、シャツ(ブラウス)の裾をきちんと処理し、ストッキングは脛当てをおおうようにして膝下まで上げて履くこと。

(8) チームの主将は、キャプテンマークを必ず腕に付けること。

(9) 試合終了後の両チームの監督は、ジャッジ席にて記録用紙にサインをすること。

(10) 不測の問題が発生した場合は、大会本部の指示に従うこと。

(11) 競技運営上の疑義については、大会本部において決定する。